

4.報告③介護保険事業計画の進捗について ～第9期計画における評価指標実績と目標～

※実績値は、令和5年度・令和6年度ともに年度末時点の値

基本目標1 健康寿命の延伸、重度化防止に向けた取り組みの推進

(1)生涯を通した健康づくり活動の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
いきいきいずみ体操の周知・啓発件数（事業のPR活動）	PR件数	目標		16件	16件	16件
		実績	19件	18件		
いきいきいずみ体操の体験版実施回数	実施回数	目標		12回	12回	12回
		実績	16回	8回		

いきいきいずみ体操の新規立ち上げに繋がる「体験版実施回数」は減少しており、開催場所確保や運営を担う人材の課題があります。令和7年度は街かどデイハウスでも取り組みを開始し、活動団体数は計104団体（R7.7時点）となりました。いくつになっても自分のことは自分でできる体力づくりを支援する地域主体の体操の場であり、介護予防の効果や魅力を発信しつつ新規立ち上げや継続的な運営に向け活動支援を行って行きます。

(2)介護予防・重度化防止の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
おたがいさまサポーター事業	登録者数	目標	370人	370人	410人	450人
		実績	410人	274人		
	活動件数	目標		60件	70件	80件
		実績	68件	89件		
はつらつ教室参加人数の増加	参加人数	目標		80人	80人	80人
		実績	75人	76人		
いきいきいずみ体操の周知・啓発件数（事業のPR活動）【再掲】	PR件数	目標		16件	16件	16件
		実績	19件	18件		
いきいきいずみ体操の体験版実施回数【再掲】	実施回数	目標		12回	12回	12回
		実績	16回	8回		

おたがいさまサポーター事業の「登録者数」は減少していますが、実際に動けるサポーターを再把握したものであり、おたがいのまちづくりに繋がる活動の支援を引き続き行っていきます。

3か月間集中的に介護予防に取り組む「はつらつ教室」について、目標値に達しておらず、会場定員や実施クールの制約から増加は難しい状況ですが、生活機能の維持・向上を図ることで介護予防につなげ、自立した生活を主体的に継続的に育めるよう支援する事業であり、教室利用中から事後にかけ個別支援も行いながら介護予防に効果的な運営を行って行きます。

基本目標2 高齢者の尊厳に配慮したケア対策の推進

(1) 高齢者虐待の防止

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
権利擁護普及・啓発件数	件数	目標	48件	50件	52件	54件
		実績	167件	287件		

虐待対応件数ではなく、成年後見制度、高齢者虐待や消費者被害の早期発見・防止といった高齢者の権利養護に関する予防活動となる普及啓発の実施件数であり、昨年度より大幅に増加（特に消費者被害防止関連）しています。引き続き、対象と関わる機会の多い関係機関だけでなく、地域住民自身が意識して早期発見できるよう市民周知にも努めていきます。

(2) 認知症施策の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症サポーター養成講座	開催回数	目標		45回	45回	45回
		実績	43回	53回		
認知症サポーターステップアップ講座	開催回数	目標		2回	2回	2回
		実績	2回	2回		

認知症医サポーター養成講座について、認知症の人やその家族への理解を深めるため、当事者のメッセージを入れた内容で小学生～大学生など幅広い学生に向けて実施しました。また、地域からの要望もあり地域の集団に向けて実施しましたが、現役世代の参加は少なく、今後の課題となっており、認知症サポーターステップアップ講座や認知症の人や家族を住み慣れた地域の住民で直接支援する「チームオレンジ」への連動性も考え、地域等への働きかけを継続して行います。

(3) 成年後見制度・消費者被害防止の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
権利擁護普及・啓発件数【再掲】	件数	目標	48件	50件	52件	54件
		実績	167件	287件		

消費者被害について、ニーズが高まったこともあり、市役所・包括・消費者生活センターと連携し、市内介護事業所向けに消費者被害防止についての研修を実施しました。また、成年後見制度の利用促進に向け、成年後見人サポートセンターと連携し啓発していきます。

基本目標3 地域におけるネットワークの構築

(1) 地域包括支援センター機能の充実、体制の強化

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
地域ケア会議開催回数	回数	目標	100回	90回	95回	100回
		実績	90回	79回		
介護支援専門員への研修会、会議等の開催回数	回数	目標	10回	25回	29回	33回
		実績	31回	39回		
地域におけるネットワークの構築に向けた活動件数	件数	目標		150件	170件	190件
		実績	182件	328件		

介護支援専門員への研修会等の開催数、地域におけるネットワークの構築に向けた活動件数は、昨年度より増加しており、関係性の構築が図られているとともに、地域包括支援センターの周知や関係機関との体制強化につながっています。一方で介護支援専門員の高齢化が課題としてあがっており、ケアマネジメントの質の維持を図る上でも研修や会議、ネットワーク構築に向けた取り組みは重要であり、引き続き行っていきます。

(2) 総合的な地域ケア体制の充実

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
地域ケア会議開催回数【再掲】	回数	目標	100回	90回	95回	100回
		実績	90回	79回		
地域におけるネットワークの構築に向けた活動件数【再掲】	件数	目標		150件	170件	190件
		実績	182件	328件		

地域ケア会議は、地域課題を整理する「圏域別地域会議」や自立支援に資する予防マネジメントの向上を支援する「自立支援型地域ケア会議」、支援困難ケースを地域で支えるための「個別地域ケア会議」があり、個別地域ケア会議は増加し、自立支援型地域ケア会議は減少しています。自立支援型地域ケア会議の促進は、自立支援の視点を持つ専門職の増加、マネジメントの質向上、多職種連携強化、地域課題の把握と社会資源の創出にもつながる重要な取組です。居宅介護支援事業所がメリットを感じ積極的に利用いただけるよう周知を行っていきます。

(3) 医療と介護の連携強化

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
在宅医療介護コーディネーターの相談対応件数	相談件数	目標		80件	90件	100件
		実績	36件	45件		
地域出張型在宅医療介護セミナー受講者数	受講者数	目標	1,594人	1,150人	1,250人	1,350人
		実績	1,068人	1,294人		
多職種による会議・研修（審議会・専門部会・研修）の開催数	開催回数	目標	20回	13回	14回	15回
		実績	17回	13回		

専門職を対象とした在宅医療介護コーディネーターの相談件数は、昨年度から微増であり、引き続き多職種（医療介護専門職）による会議・研修の機会を活用し周知していきます。また、令和7年度より在宅医療介護コーディネーターの一員に貴生会地域包括支援センターの専門職が加わり、更に医療と介護の連携を強化していきます。

医療や介護が必要となっても望む暮らしを選択できるよう元気な家に学ぶ「地域出張型在宅医療介護セミナー」は、新規団体からのセミナー申込もあり参加者数が増加しています。

(4) 高齢者を支える体制の整備、セーフティネットの推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
生活支援体制整備事業協議体開催回数	開催回数	目標		20回	20回	20回
		実績	31回	50回		

生活支援コーディネーターがネットワークの構築や地域資源の開発を行う協議体の開催回数は昨年度より増加しており、地域の実状やニーズに応じた地域づくりに繋がっています。また、地図上で地域資源を可視化するシステムを専門職が活用し、市民の自立支援に資するマネジメントや新たな資源の発掘・開発を行い、おたがいさまのわがまちづくりを推進していきます。

基本目標4 生きがい・安心のある暮らしの実現

(1) 高齢者の積極的な社会参加の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症パートナー登録者数	登録者数	目標		250人	330人	410人
		実績	174人	264人		
おたがいさまサポーター事業登録者数の増加【再掲】	登録者数	目標	370人	390人	430人	470人
		実績	410人	274人		
老人クラブ会員数	会員数	目標		10,953人	10,953人	10,953人
		実績	10,953人	10,612人		
いきいきずみ体操の周知・啓発件数（事業のPR活動）【再掲】	PR件数	目標		16件	16件	16件
		実績	19件	18件		
いきいきずみ体操の体験版実施回数【再掲】	実施回数	目標		12回	12回	12回
		実績	16回	8回		

老人クラブ会員数について、高齢化により役員等の担い手がおらず、クラブの継続が困難となり、クラブ数・会員数ともに減少傾向にあります。若手の加入促進が課題となっており、より魅力ある活動の実施によって会員増を達成するために、シニア運動会などの取り組みを進めていきます。

(2) 地域での生活の自立支援

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
移動支援サービス団体数	か所数	目標		3か所	3か所	3か所
		実績	3か所	3か所		
	延利用者数	目標		12,000人	14,000人	16,000人
		実績	8,976人	10934人		
おたがいさまサポーター事業【再掲】	登録者数	目標	370人	370人	410人	450人
		実績	410人	274人		
	活動件数	目標		60件	70件	80件
		実績	68件	89件		

和泉市内ではボランティア団体が年々高まる移動支援のニーズに対応していますが、ドライバー不足により、一部の団体では多数の待機者が発生しています。これを受け、今年度7月に市が主催でボランティア向けのドライバー研修を開催し、新規ドライバーの発掘を行いました。引き続き、新たな担い手の発掘を試みます。

(3)介護家族への支援

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ケアプランのチェック件数	件数	目標	40件	40件	40件	40件
		実績	40件	40件		
オレンジカフェ開催回数	開催回数	目標		45回	50回	55回
		実績	35回	92回		

休止していたオレンジカフェの再開、まちカフェの新規開設により、地域住民や介護家族等が集い相談できる機会が増加しました。送迎等の支援がないことが課題としてあがっており、地域の人が通いやすい場として新たなオレンジカフェの立ち上げ支援や認知症地域支援推進員の活動の中で地域住民をオレンジカフェにつなげるためのコーディネーターとして支援の強化を図ります。

基本目標5 介護サービスの質の向上と介護保険事業の適正な運営

(1)サービスの質の向上と介護現場に対する支援

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護保険事業者連絡協議会参加者	参加者数	目標	210人	280人	280人	280人
		実績	373人	362人		
介護人材確保研修	参加者数	目標	50人	50人	60人	70人
		実績	27人	39人		
ケアプランのチェック件数	件数	目標	40件	40件	40件	40件
		実績	40件	40件		
介護支援専門員への研修会、会議等の開催回数【再掲】	回数	目標	10回	25回	29回	33回
		実績	31回	39回		
介護支援専門員等からの相談件数	件数	目標		270件	290件	310件
		実績	250件	494件		

介護保険サービスを利用する人が増えている中、提供事業者においては人材不足が問題となっています。国の基本指針においてハラスメント対策を含めた働きやすい介護現場づくりが重要であることが追記されたことから、本市においてもカスタマーハラスメント研修を実施しました。利用者にとって過不足ないケアプランとなっているか確認するために年間40件のケアプラン点検を実施しました。また、地域包括支援センターが研修会や会議等を開催したり、介護支援専門員からの相談に応じ支援することで、介護支援専門員の質の向上に努めています。

(2)利用者本位のサービス提供の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護サービス相談員による訪問施設数	施設	目標	27施設	22施設	24施設	26施設
		実績	20施設	23施設		
介護サービス相談員による訪問回数	回	目標		220回	240回	260回
		実績	149回	204回		

当市においても4名の介護サービス相談員が市内施設を訪問し、利用者の疑問や不満・不安の解消に努めています。令和6年度については、受入可能な施設が増えたため、目標を達成することができました。来年度以降、受入施設の拡大に向けて、相談員を増員する予定です。

(3)介護保険事業の適正な運営

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認定調査員の研修	調査員研修の開催回数	目標	1回	1回	1回	1回
		実績	1回	1回		
	勉強会の開催回数	目標	3回	5回	5回	5回
		実績	4回	5回		
認定調査票点検件数	件数	目標		全件	全件	全件
		実績	全件	全件		
医療情報との突合及び縦覧点検	件数	目標	110件	全件	全件	全件
		実績	160件	全件		
ケアプランのチェック件数【再掲】	件数	目標	40件	40件	40件	40件
		実績	40件	40件		

給付適正化の3事業として①「要介護認定の適正化」②「ケアプランの点検」③「縦覧点検・医療情報との突合」に取り組んでいます。要介護認定に重要な役割を担う調査員の質の向上を目指した勉強会を実施し、調査票の点検を全件実施します。また、医療情報との突合及び縦覧点検では医療と介護の給付実績の確認や、同一人の複数月の請求内容の点検から請求誤り等がないかを全件点検しています。